

# 日本戦闘の者



荒谷卓（あらかし）  
 生年月日：昭和34年秋田県出身  
 略歴：昭和57年東京理科大学、陸上自衛隊に入隊、第19普通科連隊、調査学校、第1空挺団、第39普通科連隊、陸上幕僚監部防衛部、防衛局防衛政策課戦略研究室等に勤務。平成16年特殊作戦群初代群長に就任。平成20年依願退職（1等陸佐）。  
 海外留学：ドイツ連邦軍指揮大学及び米国特殊作戦学校。  
 平成21年9月～30年10月、明治神宮武道場至誠館館長。  
 平成30年11月三重県熊野市に「国際共生創成協会 熊野飛鳥むすびの里」設立、代表を務める  
 著書：『戦う者たちへ』『サムライ精神を復活せよ』『特殊部隊vs.精鋭部隊—最強を目指せ』並木書房／『自分を強くする動じない力』三笠書房／『日本の特殊部隊をつくったふたりの“異端”自衛官—一人は何のために戦うのか！—』ワニプラス  
 熊野飛鳥むすびの里のHPアドレス  
<https://musubinosato.jp/>



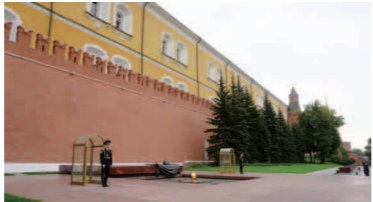
クレムリン周辺のバーガーキング普通に営業していた。

5日間のクリミア滞在を終え、同首都のシンフェロポリから鉄道でモスクワに戻ってきたが、じつは、そのシンフェロポリに対しても、ウクライナのドローン攻撃がなされており、テレビでも、我々の出発前々日（2023年9月17日）も前日（18日）も攻撃があり、全ての攻撃がロシア軍の電子戦システムにより排除されたことが報道されていた。

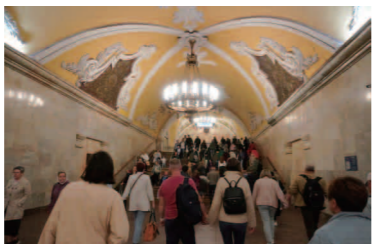
実際に、シンフェロポリの町に着くと、ものすごい車の渋滞と買い物客で賑わっていた。攻撃があったということが全く嘘のようだったよ。しかも、滞在間、ロシア軍の部隊を見かけたのはクリミア大橋の両端だけで、ほかには部隊の姿は見当たらなかった。外国人の立ち入り禁止地域なども全く見当たらない。日本人が考えているような監視国家ロシアは虚構である。

モスクワに戻って1泊し、武道講習会が始まるまでの半日、クレムリン周辺をぶらついた。バーガーキングも、ケンタッキーフライドチキンも、シティバンクまで普通に営業していた。5年前と比べると、街がきれいになり活気があった。走っている車は新車のベンツやBMW、日本車だとレクサス、トヨタ・カムリ、トヨタ・ランドクルーザー等が目に着いた。商店の物資は豊かで物価が安い。円安の相場に換算しても、ガソリンが1リットル100円を切っているし、ビールも100円しない。案の定、中国人が爆買していた。

聞いてみると、普通のロシア国民なら、ほとんどがダーチャという菜園やサウナ・プール等がついている別邸を持っていると



クレムリン前の赤の広場を通過、「無名戦士の慰霊の火」を守る儀仗兵の交代儀式を見学。



ロシアの地下鉄の駅は、とても深いところに作られており、各駅とも美術館のようなきれいな内装が施されている。これは、核戦争があった場合、一般市民の核シェルターとして使えるように作られているようだ。

※前号訂正  
 ドイツの領土のオデール川より西をポーランドに併合する  
 ↓  
 ドイツの領土のオデール川より東をポーランドに併合する

いう。明らかに、一般の日本人より豊かな生活ぶりである。

モスクワ川沿いに歩いてクレムリン前の赤の広場を通過、「無名戦士の慰霊の火」を守る儀仗兵の交代儀式を見学した。やはり、国のために戦って散った英霊を現役の軍人がちゃんと慰霊し国防精神を継承している姿は美しいものだ。自衛官が制服を着て靖国神社に参拝に行くと、情報保全体がかぎつて通報し、上司から注意されるような日本じゃどうにもならない。

地下鉄の車両は、各車両にテレビモニターが付いているが、放映内容は、日本のような下品な広告ではなく、車両内のマナーや老人や困っている人は助けようという内容の映像が流れていた。日常的に倫理道徳を国民に呼びかけている国は偉いよ。

ロシアの地下鉄の駅は、とても深いところに作られており、各駅とも美術館のようなきれいな内装が施されている。これは、核戦争があった場合、一般市民の核シェルターとして使えるように作られているようだ。

では、米国や日本はどうだろうか？ 核戦争のリスクは米国も米国の核が存在する日本も同じである。米国政府は、一般国民を核攻撃から守るための核シェルターを作っているのか？ 政府高官とお金持ちだけが避難できるようになっているのではないのか？ 日本はどうだ？ ほぼゼロ。戦争はあってはいけません。核反対。以上終わり。非常時に備えて国民をちゃんと守る準備をしているのがロシアだよ。日本も少しは見習った方がいいんじゃないのか。

現状は、米国のグローバリストが、ウクライナをそそのかして紛争を引き起こし、ロシアに対して無駄とは知りながら紛争を継続し、より高額な武器を売って金儲けを企んでいるわけだが、それが原因で核戦争へのエスカレーションの可能性が現実味を帯びてきている。

そのような状況を考え、国民の防護措置をちゃんと取っているロシアと、エリートだけが生き残ることを考えている米国と、何も考えず対処もしていない日本と、どの国の政府が真っ当なのか。よく考えてみてくれ。

武道講習会には、ロシア全土から俺が教えた道場長や指導者たちが集まってくれた。講習会の開会儀式に備え、ロシア人が神道の祭壇を作ってくれた。これまでの武道講習会でしてきたように、神道祭祀で講習会を開始する。彼らの代表スラブさんが玉串を奉り、全員が心を合わせて祈る。

俺は、稽古の初めと終わりは、必ず日本の精神文化について話をする。その要点は、日本人の理想社会「八紘為宇」について、人倫道徳として『世のため人のために力を尽くす』ということについて、そして武士

としての「死生観」についてである。家族のような社会の創造を目指す「八紘為宇」にロシア人は「それは素晴らしい社会だ」と賛同してくれるが、欧米人は日本の父権家族のような社会を権威主義として否定する。ロシア人は「世のため人のために」と利他の道徳観は正しい考え方だが、欧米人は「自分のため」に考えることが重要だという。「死生観」に至っては、特攻を高貴な精神であり尊い行為と褒め称えるロシア人に対し、欧米人は野蛮で狂っていると言う。日本人の伝統的精神文化を大切にしている人なら、世界の誰が同胞で、誰が敵かがよくわかるよ。まあ、最近では、日本人でも敵か味方が区別が必要になっているがな。

大東亜戦争で英米と戦っていた時の日本人は、英米が自分たちの価値観を他国に強要し、自分たちの利益のために他の国を支配管理することに反対していた。そのため欧米諸国に植民地化されたアジア諸国の解放を目指して戦った。当時の日本が目指した大東亜の秩序は「各国の政体は各国の選ぶところを尊重し、差別や干渉をしない地域的共存圏を確立するものでなくてはならない」としていた。

現在、ブーチン大統領は、『(米国) 一極集中のモデルに代わり、公平と対等性の基本的原則に基づき、地域別経済圏と地域別通貨を確立し、それぞれの国と民族の伝統・文化・歴史を尊重した主権的な発展の権利に基づく新しい世界秩序を構築する』ことを目指している。

これは、当時の日本と同じように、それぞれの国は自国の伝統と文化価値に従って存在すべきで、特定の国が世界を管理するべきでないと言っているわけだ。

現在、米国が正しくロシアが悪いという奴は、大東亜戦争は日本が悪くて米国が正しいと言っている奴と重なる。俺から見れば、そいつらは米国の管理下に置かれた戦後の日本を守ろうとし、本来の日本人の価値観を否定する反日日本人だな。

米国の顔色を窺って、一方的にロシアに制裁を科して、ロシアからの輸入資源が手に入らなくなり自分で自分の首を絞めているのが今の日本だ。シリア一つとっても、人の国の領土に軍隊を送って勝手に油田を占領し、石油メジャーにその利権を与えて利益を貪っている米国には何も言えない。さらに、米国の政府転覆（スペシャル・オペレーション）でつくり上げられ、自国民

（ロシア系ウクライナ人）を8年以上に亘って虐殺してきた現ウクライナ政府を支援しておいて、ロシアが、ロシア系ウクライナ人の居住地域であるクリミアやドニバスを保護するため自国領に組み入れたことだけを批判するのは、どう考えても公平な見方ではないだろう。非難するならどっちも非難すべきだな。

かつて、勝海舟はこんなことを言っていたよ。「世界の政治は一国に左右されるものであってはならない。世界の事情をよく知って大道を悟るならば、一国を指して恐れはばかる必要はない。また、先方のことも知らずに外国のことを蔑視するのは公道公言とは言えない。どの国に対しても同じように道理を正すこと。これがわが皇国の見識である」とな。

他所の国の事をとやかく言う前に、立派な日本を創ろうぜ。どこの国の人が見てもいい国だと思えるような日本国家を目指すんだよ。そのためには、まずは自分がいい日本人に成ることだ。次にいい家を創ることだ。いい家が出来たらいい集落だ。あとは天皇陛下がまとめてくれるからそれを手伝えばいい。そう思っって田畑を耕して働く一日はとっても幸せだよ。

国際共生創成協会 熊野飛鳥むすびの里  
 代表：荒谷卓



武道講習会には、ロシア全土から俺が教えた道場長や指導者たちが集まってくれた。講習会の開会儀式に備え、ロシア人が神道の祭壇を作ってくれた。これまでの武道講習会でしてきたように、神道祭祀で講習会を開始する。彼らの代表スラブさんが玉串を奉り、全員が心を合わせて祈る。